

様式第7号（第8条関係）

伊予市入札監視委員会定例会議（第2回）議事概要

開催日時及び場所		令和5年1月26日（木） 伊予市役所 2階 会議室1	
出席委員の氏名及び職業		委員長 渡邊 政広（愛媛県建設技術支援センター理事長 愛媛大学名誉教授） 委員 西田 和真（西田和真税理士事務所 税理士） 委員 佐藤 清志（佐藤法律事務所 弁護士） 委員 北田 隆（北田隆事務所 公認会計士）	
対象期間		令和4年4月1日～令和4年9月30日	
抽出案件		総件数5件	（備考） 抽出方法 入札契約方法別に無作為に案件を抽出。 西田委員が案件を抽出。
内 訳	一般競争入札	1件	
	指名競争入札	2件	
	随意契約	2件	
委員会からの意見・質問と それに対する回答等		意見・質問	回答等
		別紙のとおり	別紙のとおり
委員会意見の内容		無作為に抽出された5案件について、それらの入札及び契約手続き等が適正に執行・運用されているか審議した結果、疑義は何ら生じなかった。	

伊予市入札監視委員会定例会議議事概要別紙（事案No.1）

契約方法	一般競争入札
件名	国補第3002号市道日尾野引坂線道路災害復旧工事
履行場所	伊予市双海町上灘地内
種別	土木一式
概要	<p>復旧延長 L=52.8m、道路幅員 W=3.0~4.0m 排土工 V=345m³、ブロック積工 A=174m² 大型ブロック積工 A=42m²、張コンクリート工 V=3m³ カゴ枠工 A=34m²、吹付法枠工 A=291m² 植生工 A=223m²、横ボーリング工 N=11本 グラウンドアンカー工 N=10本、側溝工 L=53m 横断排水工 L=21m、小段排水工 L=41m 防護柵工 L=40m、舗装工 A=222m² 雑工（取付工） A=5m²、工事用道路 L=26m 大型土のう工 N=8袋、モノレール工 L=22m</p>
意見・質問	回答
<ul style="list-style-type: none"> ・入札に参加した有資格者数が2者となっているが、有資格者であるA等級で伊予市に本店を有する者は何者か。 ・「地域性及び工事規模に鑑み」の内容と意味を具体的に教えよ。 ・入札参加者が少ないようだが、災害の状況と復旧工事の難易度からみて、工事が難しかったのか。 ・本工事は、技術的に見ても一般的な工事であれば、中小建設企業の育成の観点からも、B等級建設企業も入札に参加出来るようにしても良かったのではないか。 ・当該道路災害は、いつ発生した災害を原因とするものか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・10者である。 ・地元事業者の育成や地域活性化の観点及び本工事規模であれば市内事業者の技術力で施工可能なものと判断したことから、伊予市に本店を有する者とした。 ・被災状況や復旧の規模及び工種についても、一般的な工事であったと考えている。 ・A等級で伊予市に本店を有する有資格者が10者おり、指名の基準である9者以上の参加者を確保できていたため、本件においては当該B等級の者を参加させなかったが、不調不落の際には当該B等級の者を参加させることを検討していた。 ・令和2年7月豪雨が被災の原因である。ただし、被災後の現地調査で当該箇所の地すべりを確認したため、令和2年9月から令和4年1月にかけて、地すべり調査及び復旧方法を検討していた。

伊予市入札監視委員会定例会議議事概要別紙（事案No.2）

契約方法	指名競争入札
件名	伊予市民体育館トイレ改修工事（その2）
履行場所	伊予市森地内
種別	建築
概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1階職員室用トイレの改修 ・ 2階アリーナ東側男女トイレ、 バリアフリースイートイレ及び授乳室の改修
意見・質問	回答
<ul style="list-style-type: none"> ・ 2番札の者が3者で入札高が同額となっているが、同額となっている理由は何か考えられるか。 ・ 落札事業者以外に入札高はおおよそ予定価格の金額であり、競争原理があまり機能していないのではないか。 ・ 辞退した事業者が4者と多くなっているが、何か理由として考えられるものはあるか。 ・ 工事内容は専門性を必要とするものか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本件は予定価格を事前公表している事案であり、当該金額は予定価格の千円単位を切り捨てた金額となっており、2番札の各々の者が積算して見積もった結果、その金額で応札したものと考えられる。 ・ 当該入札は電子入札で実施しており、指名業者数や指名業者名は事後公表としているため、何者が指名されていて誰がどれくらいの入札高で入札に参加するかわからないことから、競争性は担保できている。 ・ 手持ち工事が多いなどの理由によって辞退したものと考えられる。 ・ 一般的な工事であり、特段の専門性は必要としない。

伊予市入札監視委員会定例会議議事概要別紙（事案No.3）

契約方法	指名競争入札	
件名	電気自動車（賃貸借）	
履行場所	伊予市役所庁舎敷地駐車場	
種別	車両（賃貸借）	
概要	<ul style="list-style-type: none"> ・調達物品（想定車両） 日産リーフ e + X ・リース期間 60か月 	
	意見・質問	回答
	<ul style="list-style-type: none"> ・指名業者選定理由に「四国に本店を有する事業者」とあるが、全国区のリース会社のリース料率の方が安い傾向があると考え。リース案件について選定事業者の範囲を拡大する考えはあるか。 ・入札した3者の車種（車名）をそれぞれ教えよ。 ・電気自動車リース契約の仕様書は標準的なものか。また、伊予市独自に追加した項目はあるか。 ・仕様書に「動力用のバッテリー交換は除く。」とあるが、かなり高額である動力用バッテリーの交換を仕様から除くことは一般的なのか。 ・総支払額は、買取に比べると多くなるように思われるが、そもそもリース契約としている理由は何か。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本件の指名業者の選定については、全国に本店を有する事業者を想定していたが、予定価格の設定のために本市に当該種別で入札参加者資格のある全国の複数事業者から見積徴取をしたところ、四国外に本店を有する事業者が辞退したため、結果的に四国に本店を有する事業者となった。 ・3者とも想定車両の日産リーフ e + X である。 ・標準的な仕様書であり、独自の追加項目はない。 ・通常使用による動力用バッテリーの標準使用年限は約8年であり、リース期間中のバッテリー交換は想定していない。仮に交換等が必要になった場合は、メーカー保証での対応となる。 ・予算の平準化が図られること、予算見積もりの段階で、購入金額より安価であったことからリース契約とした。

伊予市入札監視委員会定例会議議事概要別紙（事案No.4）

契約方法	随意契約	
件名	新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター業務（その2）	
履行場所	伊予市尾崎地内	
種別	その他業務	
概要	新型コロナウイルスワクチン接種に係る問い合わせ対応及び接種受付業務について、コールセンターを委託により開設することにより、業務執行を円滑に行えるように実施する。	
	意見・質問	回答
	<ul style="list-style-type: none"> ・見積高は定型的な指標などによって算出された適切なものとなっているか。また、見積高の各種単価等についてどのようにして妥当性を確認したか。 ・契約金額は接種対象者数（人口数）にも関係するのか。 ・契約した事業者は、他の市町村でも同様の業務を行っている者か。 	<ul style="list-style-type: none"> ・国が毎年公開している設計業務委託等技術者単価を参考として比較しても契約金額は安価であり、問題ないと考えている。 ・契約金額については、オペレーターの人件積算や、開設時間によって決まる。 ・コロナワクチンコールセンターについて、伊予市のほか、6市町が契約をしている。

伊予市入札監視委員会定例会議議事概要別紙（事案No.5）

契約方法	随意契約	
件名	伊予市情報セキュリティ強化サーバ環境構築業務	
履行場所	伊予市役所内	
種別	その他業務	
概要	平成28年に導入した庁内インターネット系接続サーバが長期間の運用となっており、また、コロナ禍の影響等からインターネットを取り巻く環境の変化に対応するため、リプレイスを実施し、現システムの保守と並行して、円滑なシステム移行を図り、端末の利用効率向上及び効果的運用を目指し、情報セキュリティ対策として機器等の最適化を実施するものである。	
	意見・質問	回答
	<ul style="list-style-type: none"> ・プロポーザルに公募してきた事業者数とその各者の審査結果(得点等)について詳しく教えよ。 ・プロポーザルの審査については、いかなる体制で審査が行われたのか。 ・仕様書の内容で、作業中のチェック体制や成果の担保は十分か。 	<ul style="list-style-type: none"> ・公募してきた事業者は1者で、取得した得点が配点合計の6割に満たない場合には失格となる中で、約7割を取得したため優先交渉権者として選定した。 ・市役所職員4名と外部人材である学識経験者の愛媛県デジタル人材シェアリング専門官1名の合計5名体制で審査が行われた。 ・仕様書内に各種成果物の提出を明記しており、提出された業務実施計画書を基にして、徹底した業務の進捗管理体制を整えている。